平成27年1月10日発行

第229号

地球通信

学校法人　国際ことば学院

国際ことば学院日本語学校

〒422-8076 静岡市駿河区八幡3丁目2-28
TEL 054-284-8383 / FAX 054-284-8338
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://jp.kotoba.ac.jp/ ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ info@kotoba.ac.jp

明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

私事で恐縮ですが、長野県松本市の温泉に母を中心として皆が集まるというのが我が家の最近のお正月風景になっています。といっても私と弟の家族だけなのですが。こんな小さな家族にも確実に変化が訪れています。私はさらに丸くなり、弟は生え際が後退し、弟の子供たちは就職や進学といった節目を迎え、そして母は一回りも二回りも小さくなりました。今年は娘のパートナーが初めて参加しました。息子の結婚に次ぐ慶事で、家族が増えるということに対し母は感慨深いものがあったようで、珍しくはしゃいでおりました。

ホームドラマの中継をしているわけではありません。毎年変わらず真っ白な雄姿を見せてくれる北アルプスを眺めながら、変化ということについて考えていたのです。

ことば学院日本語学校では毎年、富士登山を行っていましたが、昨年は行いませんでした。このイベントは希望者が多く、一昨年は 120 人の学生が参加しました。ポピュラーな山だとはいえ、3000 メートル級の山に 120 人の登山の素人を連れていく、引率の先生方の苦労はそれは大変なものでした。病気にならないか、怪我をしないか、過去に迷子になった学生もおり、とても学生全員の安全は保証できないということで、残念ですが富士登山は断念いたしました。その代わり、ピクニックとカレーパーティーを皆で楽しみました。フレンドシップの方や大学生も参加してくださいました。

これは一つの例ですが、好むと好まざるとにかかわらず本学院も様々な変革を迫られています。入学する学生も、その数や国籍だけではなく、来日目的や気質、考え方など、年々違ってきています。また、時代の要請を受け、初級の授業では、昨年７月からインターネットを利用した Visual Learning Japanese（ＶＬＪ）という自宅学習支援システムを導入しました。また、更に日本語学校を取り巻く環境も、やれ、グローバル化だ、留学生 30 万人計画だ、安倍政権の政策だと、刻々と変化しております。

この学内外の様々な変化はマイナスと捉えるのではなく、ポジティブに前向きに捉え、新しいことにチャレンジしていくべきだと考えます。よく使われる言葉ですが、伝統と革新、変えてはいけないことと新しく取り入れること、このバランスを取りながら今後も進んでまいりたいと思います。

2014 年夏のピクニックとカレーパーティーにて

本年も国際ことば学院と学生たちに温かいご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

学院長　渡邉真理

ホームステイ体験

12 月 13 日（土）、14 日（日）の週末、学生たちが日本の家庭でホームステイの体験をしました。ホームステイにご招待くださった、ヒッポファミリークラブの皆さま、ありがとうございました。ホームステイをした学生の一人、J クラスのティアさん（インドネシア）の感想を紹介します。

家族と一緒に過ごした二日間は本当に楽しかったです！子供達は明るくてかわいいです！お父さんとお母さんも本当にやさしいです。たくさんごちそうされたので、ありがとうございました。子供達と一緒にプリクラをしたり、カードゲームをしたり、笑ったりして、すごく嬉しかったです。私にとって「ホストファミリー」は本当にすばらしい家族です。皆仲良くして、とても感動しています。また会えて遊びましょう！ただ今をんじょう！

＊Jクラスのムンティア マユディア＊

かんせんしょうよぼう

感染症予防チェック

皆さんは、インフルエンザ等の感染症の予防がしっかりできているでしょうか？以下の項目で、当てはまるものが多い人ほどしっかり予防ができています！たくさんチェックが付くようにしましょう！

□机、ドアノブ、スイッチ、手すりなど、汚染されているものを触ったら、石けんで手を洗っている。
□人ごみ、埃っぽい所など、空気が汚染されている所へ行った時や、帰宅時にうがいをしている。
□小まめに歯磨きをして口の中を清潔に保っている。
□小まめに部屋の空気を入れかえている。
□ぬれタオルを室内につるすなどして、部屋の湿度を保っている。
□十分な睡眠・休養、栄養をとっている。
□感染症にかかったな、と思ったら、早めに病院へ行くようにしている。
□感染症にかかったな、と思ったら、他の人にうつさないように、人の多い所には行かない。
□感染症にかかったな、と思ったら、マスクを着用している。
□せきやくしゃみをする時、ティッシュなどで口や鼻をおおい、顔をそらしている。
□せきやくしゃみをする時、手で口や鼻をおおった場合、すぐに手を洗っている。
□使用後のマスクやティッシュは、すぐにゴミ箱に捨てている。

♪冬休みの思い出♪

年末年始に、約 2 週間の冬休みがありました。みんな、どのような冬休みを過ごしたのでしょうか。今回は 3 人の学生に、冬休みの思い出についてインタビューしました。

①冬休みにどこへ行きましたか？　②何をしましたか？
③印象に残ったことは何ですか？　④この冬に他に挑戦したいことはありますか？

E2 クラス　ヤシュビルさん(インド)

①山梨県北杜市高根町長沢へ行きました。

②雪を見たり、鹿をたくさん見ました。

③兄がかつて登山した山を見て、自分も登りたいと思いました。

④今度スキーに行くので、スキーを楽しみたいです。

M2 クラス　カトリ チェトさん(ネパール)

①掛川城と蓬莱橋へ行きました。

②お城で日本刀や着物を見たり、橋を渡ったり、近くの畑で藁で作られた羊を見ました。

③お城にあった日本刀が気に入りました。また、藁の羊は、どうやって作られたのか不思議でびっくりしました。

④スキーをやってみたいと思います。

02 クラス　ティ ロアンさん(ベトナム)

①市内、望月雅之様宅へ行きました。

②ホームイルミネーション見学をしました。

③イルミネーションがすごくきれいでした。『アナと雪の女王』をイメージしたイルミネーションが気に入りました。

④富士山に行って雪景色を見てみたいと思います。

合格速報

2 年生は卒業までの学校生活が残りわずかとなりました。進学準備が本格化し、日々出願書類を揃えたり、入学試験に挑んだりと、忙しく過ごしています。日本語学校を卒業した後の進学先も徐々に決まり始めました。

現在、大学・大学院・研究生合格者 11 名、専門学校合格者 52 名となっています。卒業後も、日本語学校で学んだことを活かし、更なる飛躍をしていってもらいたいと思います。

2015年 主な 学校行事

3月11日（水）	平成２６年度　卒業式
4月25日（土）	４月生入学式
5月15日（金）	運動会
7月18日（土）	国際文化交流会・７月生入学式
10月10日（土）	秋の文化祭

ご寄付ありがとうございます

根本茂様	カラーボックス
加藤博一様	電子レンジ
仁科和子様	布団、炊飯器、扇風機
伴野一子様	布団
松浦紀久郎様	布団
杉山ふとん店様	布団

大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

＜編集後記＞新年明けましておめでとうございます。昨年は、多くの方々に助けられた１年となりました。今年は、恩返しのつもりで、感謝の気持ちを持って思いやりのある行動をとれるようにしたいと思います。2015 年の干支は「未（ひつじ）」です。未年は平和な年になるといわれているそうです。皆様が困難に遭わず平和に過ごせますよう心よりお祈り申し上げます。（甲斐）